http://decfamily.p1.bindsite.jp/2013NEW/

We 25R

No.333　14/02/18

星陵セミナーに向けて

後期期末考査があって、その後卒業式があって、その後いよいよ修学旅行が待っているわけであるが、その後、これまた日比谷の恒例の行事である「星陵セミナー」（３月19日火曜日、１～３限授業、４～７限セミナー）が予定されている。今日、いらして下さる先輩方が発表になったので、紹介しよう。（詳しくは教室掲示参照のこと。金曜日に受講希望講座を第3希望まで申し込んでもらうので、考えておくこと）

＊

1　法律　先輩　S48卒
2　法律　先輩　S49卒
3　国際関係　先輩　S39卒
4　金融経済　先輩　S40卒
5　国際金融　先輩　S34卒
6　国際政治　先輩　S36卒
7　TVドキュメンタリー論　先輩　S48卒
8　現象心理学　先輩　S28卒
9　臨床心理学　先輩　S48卒
10　仏文学　先輩　S32卒
11　英語音声学　先輩　S47卒
12　文化人類学　先輩　S34卒
13　交通システム設計工学　先輩　S48卒
14　工学　先輩　S27卒
15　電子工学　先輩　S43卒
16　情報通信　先輩　S41卒
17　化学　先輩　S32卒
18　海洋環境保全学　先輩　S39卒
19　医学　先輩　S40卒
20　医学　先輩　S47卒
21　医学　先輩　S37卒
22　薬学・法科学　先輩　S40卒

＊

例えば、１の●●先輩は「裁判員制度と法律家の役割」というタイトルになっているから、現在の法曹界全般のイメージを掴むのに向いているのかも知れないし、２の●●先輩は「法曹（＝裁判官、検察官、弁護士）になるための道筋」というタイトルだから、具体的に法曹界を目指している人が進路を選択する際参考になる話が聞けるかも知れない。

医学部系の19～22の先輩方は、19「職業としての外科医」、20「これから求められるわが国の小児医療・保健環境」、21「医学部に進学するということ―その多様な方向性」というタイトルがついている。自分の専攻したい分野などを踏まえて受講講座を選ぶことになるだろう。

残念ながら複数講座を聞き歩き？することはできないので、迷ってしまった場合は、同じ進路方向を希望している友人と相談したりして、それぞれ違った講座に出た上で情報交換をするとよい。また、お願いしている先輩方は著名な方ばかりだから、ネットで検索してみて、経歴や専門分野、著作などを詳しく調べてみるのもイイかも知れない。

この前のＵ田先生の講演もそうだが、具体的に「こんな質問をしたい」「ここが聞きたい」といったことを考えた上で参加すると、さらに充実した会になるはずだ。講師の先輩方はいくら立派な方であっても君たちの先輩である。この機会を活用して遠慮なく質問し、進路を考えるヒントをゲットしよう。